

新時代のプラットフォーム“渚の交番 島戸”取り組み紹介

【よそ者・若者・ばか者と地域の人々を巻き込んだ地域活性】

- ・ 特定地域づくり事業協同組合制度
- ・ コロナ禍、収束後に向けた取り組み(ワーケーション)

安心安全できれいで楽しい海を創る

自己紹介・活動概要紹介

TEAMC.B 2000～2020

(株)海耕舎 2016～2020



代表者紹介 2020年3月現在

1965年12月31日生まれ A型
山口県下関市出身下関市在住
山口県立豊浦高等学校卒業
長崎大学工学部中退



学生時代はヨット部の主将を務めていた。

3回生の時に、競艇選手の試験に合格。

以来、モーターボートレーサーとして27年活躍。

在職中、レース中の事故(1999年8月)で頸椎を骨折し、リハビリのために始めたサーフィン(2000年)に魅せられる。

波乗りをはじめとする水辺の愛好家を巻き込みビーチクリーンを開始～
たまたまサーフィン中の仲間が、目の前で溺れていた人を救助したことをきっかけに角島大橋周辺において任意団体のボランティア活動として海水浴場の未然事故防止に努める活動を展開。

活動の本格化に伴い**2012年1月5日NPO法人コバルトブルー下関ライフセービングクラブを設立**→**2015年5月に競艇選手を退職。**

その志を共有する仲間達とともに人命救助の他、環境保全活動、教育活動、地域振興のための活動を推進中。

NPO法人コバルトブルー下関ライフセービング 理事
(株)海耕舎 代表取締役社長



新名 文博

2015年5月12日

昨日、待ちわびた郵便が届きました。4月30日に競艇選手登録削除の申請を提出し、それが受理された旨の通知です。5月7日をもって約27年間選手生活にピリオドをうちました。長きにわたり応援をして頂きまして誠にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

やめた理由は2つ。まず、私の所属するNPOとともに更なる高みを目指すためには、これまでのように選手をしなからでは厳しいと判断し、一緒に成長する道を選びました。もうひとつは父を支えていくため。以上の2つです。私自身ライフワークのセカンドステージに突入したことにワクワクしております。これからもお付き合いのほど、よろしくお願いいたします。プロフィール変更には少し時間を下さいませ(^_^)v



2000年11月角島大橋の完成により、角島及び豊北町の観光・環境・人・文化・経済の変革が訪れた。職業・年齢・性別・国籍・居住場所。更に海好き・山好きなどの趣味、それら全ての垣根を越えて社会的課題を解決する手法(コレクティブインパクト)により、同地域のまちおこしと活力創生をはじめた。

急速な観光地化により、目につき始めた漂着ゴミ問題に対してサーファーたちで海岸清掃ボランティア活動を開始した。その後毎年のように出始めた水難死亡事故問題を解決するためにライフセービング活動を始めたことが私たちの活動の方向性を大きく変えた。活動の中で最も弱い存在である子ども達に目を向けることとなり、着衣水泳をテーマに教育にも関わることになった。



水難死亡事故や漂着ゴミ問題の他、豊北町が抱える高齢化、過疎化、水産物の減少、空き家問題などを解決するために、課題解決型のNPOと利益追求型の株式会社を組み合わせた。



流しで涼を 神公園で滝開き
 神公園(10)は「そうめん流しは楽しいお祭り。滝があるって涼しいわー」と語り、飯田会長は「涼しさをそうめん流しを満喫してほしい」と話した。
 そうめん流しの営業は9月11日までの午前9時から午後6時。問い合わせは水神公園売店(☎0837・56・0817)へ。
コバルトブルービーチ50人清掃
 下関市豊北町角島のコバルトブルービーチで3日、市内のライフセーバーらを集めた2写真。



「ビーチクリーンin角島」表があり、約50人がペットボトルや漂着ゴミなどを拾い集めた2写真。
 市内のライフセーバーらでつくる「コバルトブルー」

水浴場で42歳男性おぼれ死亡
 下関市豊北町角島の大浜海浴場で、北九州市の50代男性が「一緒に泳ぎに来た友がいなくなった」と通報があった。岸から約20メートルで北九州府小倉北区、豊北町(二さん(北))が溺れ、約3時間後、救急の病院で死亡が確認された。

元らど

ライフセーバーがおぼれた男性救助
 下関市豊北町角島の大浜海浴場で、北九州府小倉北区、豊北町(二さん(北))が溺れ、約3時間後、救急の病院で死亡が確認された。



愛する角島 海遊びで守る
 コバルトブルーの海を島へと渡り、泳ぐ、釣る、国内の観光客から人気を集める角島大橋下町市、海鮮会はその魅力を伝える活動の一環として、海遊びを盛り上げ、人々の海遊びを楽しくする取り組みを始めた。海遊びを盛り上げるための資金に活用する仕組みを作った。
 角島大橋下町市、海鮮会はその魅力を伝える活動の一環として、海遊びを盛り上げ、人々の海遊びを楽しくする取り組みを始めた。海遊びを盛り上げるための資金に活用する仕組みを作った。

食害ウニ捕獲 体験型観光事業に
 北九州府小倉北区、豊北町(二さん(北))が溺れ、約3時間後、救急の病院で死亡が確認された。



「子」門の医療」があり、医療関係のために「すれはいいかを」えた

学校運営協議会のメンバーとしての役割

更に活力あふれる豊北町のふるさと創生を目指してM(メイン)ワーク、S(サブ)ワーク、V(ボランティア)ワークという働き方の改革の先頭を走ってきた。次世代の若者(豊北・下関北高等学校生徒)たちに地域探求の授業を通してこれからの働き方について説いてきた。



海岸清掃



海からしか見えない絶景を見つつ
海から行く塩工場(百姓庵)見学



畑づくり体験

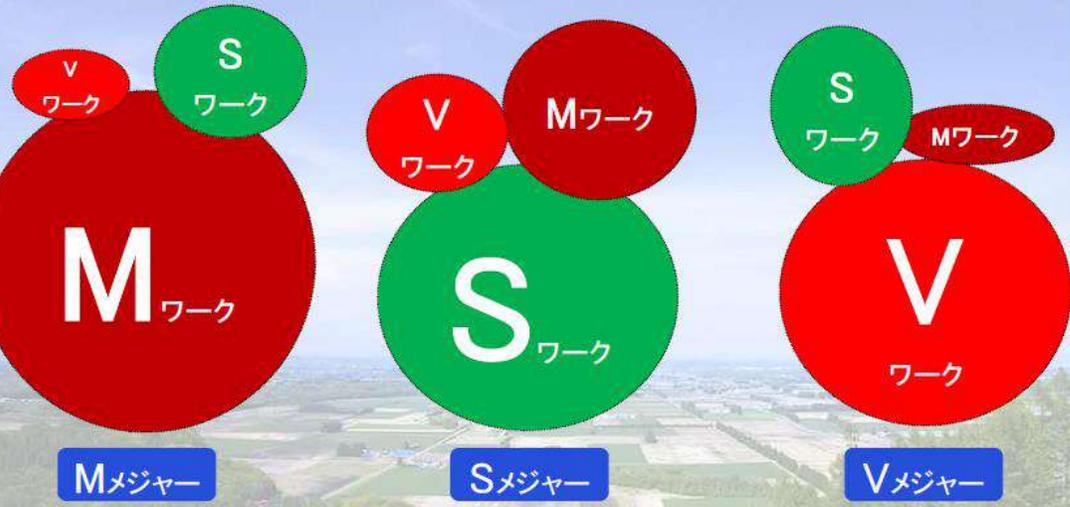


出前授業



出前授業(渚の交番)

少子高齢化の日本を豊かにする働き方改革！
「MSVワーク」の提案



自分の中で**MSV**の3つのワーク（仕事）を組み合わせ、
好き+楽しい
信頼と笑顔で地域を活性化し、世界をハッピーにしていく！

角島大橋という社会インフラ公共事業により、角島を含む山口県下関市豊北町には多くの人々が来訪するようになった。しかし、毎年のように起こる水難死亡事故をはじめ、漂着ゴミ問題などの社会課題を解決するためにはマンパワーが必要不可欠。よそ者・若者・ばか者を受け入れる地域住民との共生が必至。豊北町の海・山・人・産業・文化・資源を多角的に融合し、コレクティブインパクト(個別の対応ではなく)のアプローチで社会課題に取り組む必要があった。



GW控え角島きれいに 2団体がビーチ清掃に汗

「ビーチや大浜海水浴場と4カ所を漁具やベット、トル、発泡スチロールなどを回収した。岩国市と鳥取市の姉妹都市提携20周年記念行事の一つとして開催。6月20日まで。」

岩国市横山の岩国古歴史館で20日、企画展「吉川経と鳥取城の攻防」が始まった。岩国市と鳥取市の姉妹都市提携20周年記念行事の一つとして開催。6月20日まで。

鳥取城の姉妹
岩国古歴史館は「後も協力してやってい」と話した。

岩国市横山の岩国古歴史館で20日、企画展「吉川経と鳥取城の攻防」が始まった。岩国市と鳥取市の姉妹都市提携20周年記念行事の一つとして開催。6月20日まで。

角島の海岸で

NPO法人・コバルトブルー下関ライフレイビングクラブ(新名文博代表)と、外国人を中心に清掃活動などを展開するグループ「イフ・リサイクル」(ライ体)が合同で初めて開催。参加者は角島のコバルトブルー

2000年11月に角島大橋が完成すると、多くのサーファー達が良い波を求めて島へ上陸した。一方、かつては一日あたり50人弱だった海水浴客は5,000人を超えるまでになり、毎年のように水難死亡事故が起きていた。地元漁協従事者にとってウェットスーツを着るサーファーは密漁者と見紛う疎ましい存在だった。そこで、サーファー仲間ボランティアを募りライフセービング活動を開始した。2012年のNPO法人化に伴いライフセーバーを育成し更に仲間を増やし、活動中にユニフォームを着用するなどして、その活動を島民に理解してもらうことへと繋げた。安全管理に必要なAED等のツールは補助金を活用し、2012年以降今日まで、私たちのガードするビーチでの海難死亡事故はゼロとなっている。角島地域の安全性の評価向上により海水浴場はさらに賑わい、メディアの追い風に乗ってユニフォームの背中には企業スポンサーが名を連ねるようになり、NPOとして地域に期待される存在になった。



月曜インタビュー

▼「渚の交番」の理事
海辺の安全増進ついで地域おこしの拠点となる施設「渚の交番島戸」が7月、下関市豊北町田の角奥大橋にオープンした。開設したのはNPO法人「コバルト・フルート」の理事、理事の新名文博さん(前掲)に話を聞いた。理事は「渚の交番」の活動として、いかに、渚の安全を確保し、地域を活性化させるかを考えている。渚の交番は、渚の安全を確保し、地域を活性化させることを目的として、渚の交番島戸を開業した。渚の交番島戸は、渚の安全を確保し、地域を活性化させることを目的として、渚の交番島戸を開業した。

安全・振興へ海辺の拠点



新名 文博さん

「渚の交番島戸」を開業したNPO法人の理事、海辺の安全増進ついで地域おこしの拠点となる施設「渚の交番島戸」が7月、下関市豊北町田の角奥大橋にオープンした。開設したのはNPO法人「コバルト・フルート」の理事、理事の新名文博さん(前掲)に話を聞いた。理事は「渚の交番」の活動として、いかに、渚の安全を確保し、地域を活性化させるかを考えている。渚の交番は、渚の安全を確保し、地域を活性化させることを目的として、渚の交番島戸を開業した。渚の交番島戸は、渚の安全を確保し、地域を活性化させることを目的として、渚の交番島戸を開業した。

「渚の交番島戸」を開業したNPO法人の理事、海辺の安全増進ついで地域おこしの拠点となる施設「渚の交番島戸」が7月、下関市豊北町田の角奥大橋にオープンした。開設したのはNPO法人「コバルト・フルート」の理事、理事の新名文博さん(前掲)に話を聞いた。理事は「渚の交番」の活動として、いかに、渚の安全を確保し、地域を活性化させるかを考えている。渚の交番は、渚の安全を確保し、地域を活性化させることを目的として、渚の交番島戸を開業した。渚の交番島戸は、渚の安全を確保し、地域を活性化させることを目的として、渚の交番島戸を開業した。



私たちは地域の期待を背負うNPOとして、更なる海の安全と地域活性化を推進するためには拠点が重要と考えた。そこで日本財団の「渚の交番プロジェクト」に継続的に申請を続け、5年後に承認された。そして、国内では民間初・中国地方で一ヶ所目となる「渚の交番 島戸」を開業することになった。建物はメンバーが中心となり設計士を交えて開放的なデザインとし、今では地域の人々に親しまれ全国の学生ボランティアが集い、時には海外からも視察が来るような施設になっている。

私たちは次なる地域課題として島戸地区の悩み事である70件の空き家問題に着目した。まずクラウドファンディングにより資金を集め空き家を購入した。それを自ら解体した後、地元の高校生・地元企業とのコラボにより改修しゲストハウスを完成させた。現在運営しているゲストハウスは観光で訪れる方たちはもちろん、年末年始などに地元へ帰省する親族たちの受け皿にもなり地域活性化の一端を担っている。

その他、漁業従事者の悩みの水産物減少の原因の一つであるクロガゼの駆除に着手する一方で、獲る漁業から魅せる漁業への転換を継続的に後押ししている。そんな中で女子大生と漁師・地域住民が出会うことで新たなシナジーを起し、漁業や農業といったメインの働き方(Main Work)から、観光というサブの働き方(SubWork)、さらには教育や文化伝承というボランティアの働き方(Volunteer Work)という働き方の改革を促すことに繋がってきた。



来月オープン 空き家をゲストハウスに

ちょっとムラがきたりこぼしてしまったりした点があるので 失敗したところも残ってしまうので

6:48 下関北高校総合文化部 中村紗也佳部長

大都市への人口流出による地方の過疎・少子高齢化は世界が抱える大きな課題の一つであり、下関市豊北町も同様の課題を抱えている。角島大橋(いわゆる箱モノ)の建設は観光を励起し、年間100万人以上が訪れるようになった一方で、角島大橋の大渋滞、漂着ゴミ問題や水難死亡事故など新たな課題が露呈した。

更に、高齢化、過疎化、空き家問題、水産業弱体化、耕作放棄など課題が山積している中で、私自身が感じたのは、個々の課題に対して実は外国人をはじめ、よそ者や若者たちの方がいち早く課題に気が付き、それを憂い、解決に向けて素早く動くということだった。美しい海を守るためによそ者・若者・ばか者たちは、ともに手に汗するうちに肌や目の色、言葉や宗教の壁を越えて、何か通じるものを感じた頃(化学反応)、いつしかかたくなだった地域住民から暖かいおもてなしを受ける機会が増えてきた。つまりこれこそがコレクティブインパクトが生まれた瞬間だった。



- ・農林水産振興 (担い手不足・耕作放棄地問題等)
- ・空き家対策
- ・漂着ゴミ問題 (地元住民だけでは対応不可能)
- ・高齢化や過疎化問題など

海岸清掃が皮切りとなり、地域で発生する水難死亡事故を撲滅させるためのライフセービング活動が地元住民との絆を生むきっかけとなった。その後、地域に拠点ができたことで出会いの場が生まれ、多種多様なボランティアを巻き込むこととなり、更なる活動推進の実現へと結びついていった。NPOメンバーのプロボノにより補助金を獲得しスポンサー企業の後押しやメディアによる知名度の向上が様々な活動の追い風となり、空き家の利活用を実現させることになった。



大自然をすぐそばで満喫できる
ゲストハウス「ペンションネ島戸1」

木のぬくもりを感じる内装に
地球産の上品な和室とモダンなダイニングキッチン

みんなで楽しくお料理を楽しみ
ゆったりとした時間を過ごせる開放的な空間



無人島漂着ゴミ清掃

住民、その中でも特に漁師にとってよそ者であるサーファーの固定概念を、海岸清掃やライフセービングという地域の困り事を解決することや人命を尊重する活動から始めたこと。そして地域住民とともにコレクティブインパクトのデザイン手法をもって、地域経済の要であるヒト・カネ・コトを呼び込んできたこと。また、現在では地域の漁業や農業に従事する人々や都会に住む若者たちの関心を集め、働き方を含めた暮らしに関して“スタイル”や“時間の過ごし方”を見つめ直すきっかけを生むこととなり、今まさにコロナ禍にあってワーケーションという新しい概念を実現する最前線に位置している。これまで行政が決して成しえなかった地方への移住促進の切り札として新たなステージへの移行を遂げようとしているところである。



Workaiton



**Team building
Sumiyoshi group**

地域は角島大橋という公共事業の引き金による膨大な観光客の増加を必ずしも喜んではいなかった。そんな中で「地域住民が一体となって地方創生を推進する」と言葉で書くのは簡単だが、よそ者の参加では更にハードルが高かった。しかしよそ者なくして地域の活性化が実現することはなく、多種多様な人々・組織が強みを出し合い、弱みをカバーしあって人と人の化学反応を生み出すことにより地域課題に対する新たな薬剤を作るがごとく、その組み合わせは無量大と言える。

こんな時代だからこそ、それぞれのもちうる全ての好奇心、そして感性・心のスタビライザーを研ぎ澄まし人と人とを繋ぎ、地域活性化を実現していきたい。

その活動は実に地道で泥臭いが、次世代に繋ぐためにもそれを「お洒落にかっこよくやり抜く」ことこそ地方創生のカギだと考えている。



NPOC.B.+ (株)海耕舎 略年表

2000年11月 角島大橋完成
2001年 小規模海岸清掃の開始



集団海岸清掃



- 2007年 コバルトブルービーチのボランティアガードを開始
- 2009年 任意団体によりコバルトブルービーチのガードを受託
- 2012年1月5日 **NPO法人コバルトブルー下関ライフセービングクラブ設立**
- 2012年 ホテル西長門リゾート前ビーチのガードを受託
- 2013年 大浜海水浴場のガードを受託
- 2015年5月12日 競艇選手引退
- 2016年8月5日 (株)海耕舎設立
- 2016年11月 (株)海耕舎オフィスオープン
- 2017年2月23日 渚の交番プロジェクト受託
- 2018年7月8日 渚の交番島戸オープン



新たな観光資源を発掘しソーシャルビジネスとして事業化

履歴事項全部証明書

山口県下関市王司神田一丁目6番1号
株式会社海耕舎

会社法人番号	2500-01-016123
商号	株式会社海耕舎
本店	山口県下関市王司神田一丁目6番1号
公告をする方法	官報によって行う。
会社成立の年月日	平成28年8月5日
目的	<ol style="list-style-type: none"> レジャー及びレクリエーション関連イベントの企画、運営、制作、請負及びコンサルタント業 レジャー資材機材の販売とリースレンタル並びに輸出入 体験型イベントの企画、運営、制作、請負 旅行業法に基づく旅行業及び旅行代理業 海洋環境における改良、整備事業 再生可能エネルギーを利用した製品の製造、加工、販売 居酒屋、バー、レストラン、喫茶店等の飲食店及び宿泊施設の経営 産業廃棄物・一般産業物の収集運搬・処理加工並びに再資源リサイクルに関する研究開発及び装置の製造販売 不動産の管理・売買・賃貸・仲介 日用品及び衣料品、農水畜産物及び食料品等の輸出入 種苗並びに肥料、飼料の製造販売 バイオマスボイラーの販売 バイオマス燃料の製造、加工、販売 農作業の受託請負並びに指導教育業務 損害保険代理業務 生命保険の募集に関する業務 前各号に附帯又は関連する一切の業務
発行可能株式総数	1000株
発行済株式の総数並びに種類及び数	発行済株式の総数 200株
資本金の額	金200万円
株式の譲渡制限に関する規定	当会社の株式を譲渡により取得するには、株主総会の承認を受けなければならない。
役員に関する事項	取締役 新名文博

2019.9.13 山口新聞

山口県ぶちええ ソーシャルビジネス プランコンテスト

受賞者紹介

②

NPO法人を立ち上げて下関市角島周辺で海の安全を守る活動や漂着ごみの回収に取り組んできた新名文博さん(右)らが、地域課題の解決に自立的、継続的に取り組む体制を確立するため、昨年8月に設立した株式会社「海耕舎」。やっかいものになっているウニの駆除を体験型観光として楽しんでもらうプランを計画している。

準グランプリ・海耕舎(下関市)

ウニ駆除活動を 漁の体験事業に

増えすぎて商品価値の高いウニの生育を阻害しているムラサキウニの駆除を「体験型観光」として実施。廃船になった特殊船を活用することでコストを抑え、親子連れらに楽しんでもらう。地元漁協など協力団体に謝金を支払い、ビジネスとして継続させる。ウニ漁体験は会社、海難事故の防止や救命活動はNPOで分担。廃船の再利用

3月にテスト事業として行ったウニ漁体験。子どもたちがとれたてのウニを味わった(海耕舎提供)

とウニの駆除、体験型観光、そして救助活動という「一石四鳥」を狙う。今年3月にテスト事業としてウニ漁体験を実施したところ、評判は上々だった。新名さんは「地域を活性化させ、携わる人たちがきちんと生活ができる環境をつくりたい。地元の人たちの知恵や経験を生かしたい。ウニ漁体験が旗印になれば」と思い描く。

今後は船などの物品を購入し、10月ごろからウニ漁体験のPRを始める。体験の受け入れは3月中旬〜12月中旬を予定している。「仕事があれば、空き家や人口減少といった問題も解決できない。ビジネスを成功させて若い人たちの目標になりたい」と前を見据える。



2017年(平成29年)8月6日 日曜日 社会 (22)

山口県が創設したソーシャルビジネスプランコンテストの受賞者ら=5日、山口市

山口県ぶちええ ソーシャルビジネスプランコンテスト

主催 山口県

防府市の大道さんグランプリ

県のソーシャルビジネスコンテスト

ビジネスの手法を地域課題の解決に活かす「ソーシャルビジネス」の事業計画を審査。山口県ぶちええソーシャルビジネスプランコンテストの公募プレゼンテーションが5日、山口市後援の県立図書館であった。防府市海産物の地域おこし協力隊、大道さん(右)がグランプリを受賞した。県産物(ウニ)の活用が評価された。

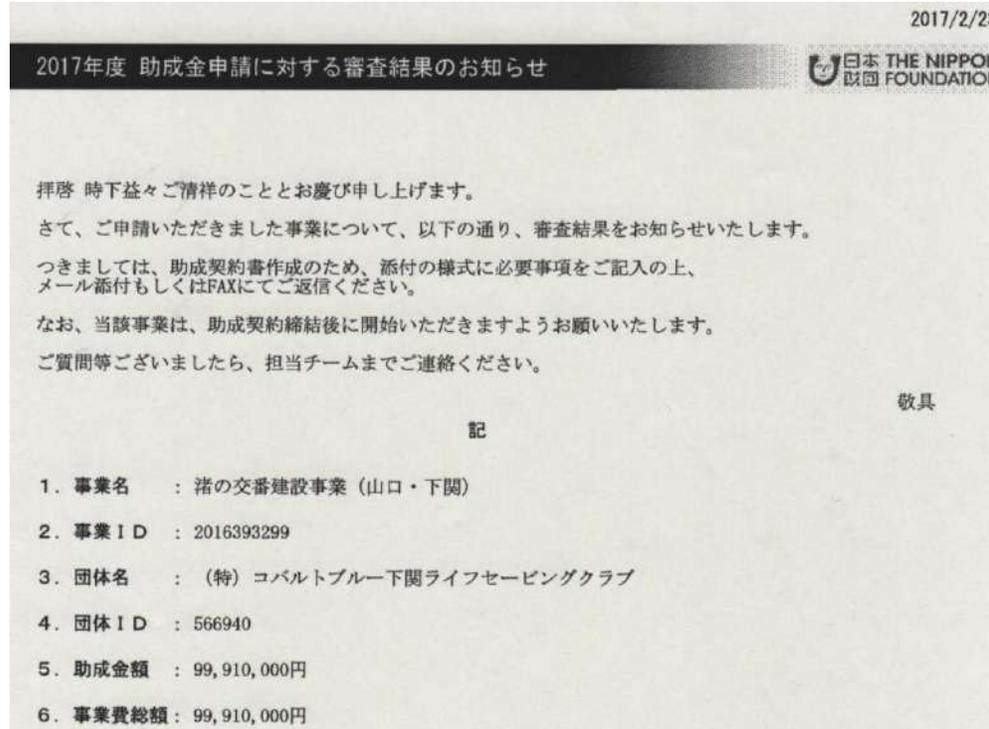
山口市で公開 プレゼン開催

防府市海産物の地域おこし協力隊、大道さん(右)がグランプリを受賞した。県産物(ウニ)の活用が評価された。

防府市海産物の地域おこし協力隊、大道さん(右)がグランプリを受賞した。県産物(ウニ)の活用が評価された。



2017年2月23日に日本財団より渚の交番に関する補助の確定通知書が届いた。以降、地域の人々を中心に渚の交番のデザインやその役割について議論を繰り返した

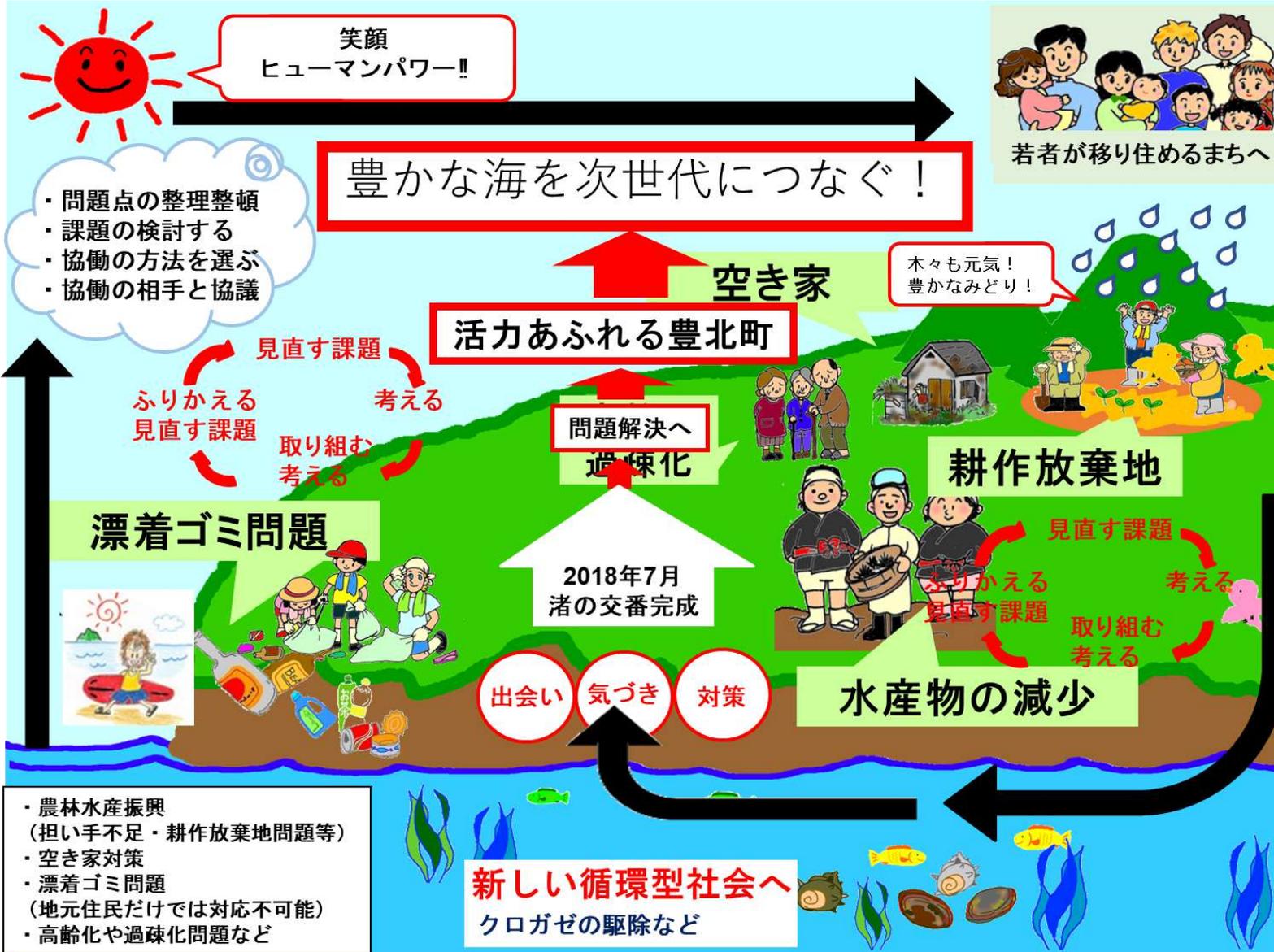


渚の交番プロジェクト推進協議会参加者 敬称略

山口県漁協豊浦支店運営委員長	西島 正明
豊北町観光協会会長	庄司 隆治
下関市豊北総合支所長	宮川 弘
山口県立豊北高等学校校長	竹村 和之
下関市議会議員	吉田 真次
公立大学法人下関市立大学 事務局長 ※元下関市総合政策部部長	砂原 雅夫
(株)EACL代表取締役 ※NPO法人コバルトブルー下関L.S.C 顧問	城下 隆
山口県有機JAS認定普及推進協議会 代表 ※元梅光学院大学学院長	岡崎 新太郎
(株)海耕舎代表取締役 ※NPO法人コバルトブルー下関L.S.C 理事	新名 文博
事務局	NPO法人コバルトブルー下関L.S.C 副代表 藤岡由行 事務局 松本伊織



渚の交番は社会課題解決のためのハブ機能を有するプラットフォーム



渚の交番の使命



島戸地区に約70軒ある 空き家の利活用(空き家→ゲストハウス)第1弾



非営利事業
NPOC.B.+ (株)海耕舎



#笑顔いっぱい



#サザエのつぼ焼き

ハッピーエデュケーション



ひとりぼっちなくそうプロジェクト
(NPO法人皆繋)



事業者募集！
休眠預金を活用した体験格差解消事業

●B&G財団が休眠預金「資金分配団体」に
2019年11月、B&G財団が休眠預金「資金分配団体」に認定されました。
様々な困難を抱える子どもたちの体験格差解消に資する、海や川などの水辺を
中心とした自然体験活動を提供できる実行団体を募集します！
財団は選ばれた実行団体と寄り添い、事業に必要な支援を行ってまいります！

●助成概要

助成額	600万円、400万円、200万円を基本として、600万円から200万円の間で、10団体を公募します。
助成期間	2020年4月～2023年3月の3年間
募集数	全国10団体
応募資格	法人格の有無は問わず、企業も対象となります。自治体は申請不可。 1年以上の自然体験活動の実績がある団体 ・ 助成額に対して20%の自己負担が可能な団体
募集期間	2020年1月6日～2020年1月31日
審査と 通知方法	審査委員会が選考し、B&G財団理事会(2020年3月)で決定後、 申請者に郵送またはメールで通知。

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、
ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。
そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、
子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、
海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、
日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、
オールジャパンで推進するプロジェクトです。

[海と日本プロジェクト概要URL](#)

空き家をゲストハウスにするための資金をふるさと納税型のクラウドファンディングにより集めた

角島大橋の絶景！イルカも選んだ奇跡の海の感動をあなたに！

様式第6号（第13条関係）

下産振第182号
平成31年2月22日

山口県 地域 観光 まちづくり 環境保護 起業・スタートアップ 寄附型 釣り ゲストハウス



新名 文博 (NPO法人コバルトブルー 下関ライフセービングクラブ)

寄附総額 **10,306,000円**

目標金額 5,000,000円

寄附者数 128人

残り日数 終了しました

寄附型 All or Nothing

プロジェクトが成立しました！
このプロジェクトは
2018年12月25日(火)23:00 に成立しました。

特定非営利活動法人コバルトブルー
下関ライフセービングクラブ
理事 新名 文博 様

下関市長 前田 晋太郎 印



ふるさと起業家支援補助金交付決定通知書

平成31年2月22日付け申請のあった下関市ふるさと起業家支援補助金の交付について、下記のとおり交付することに決定したので、下関市ふるさと起業家支援補助金交付要綱第13条第3項の規定により通知します。

記

認定事業名	豊北町空き家対策にぎわい創出事業
補助金の額	8,404,000 円
補助金の交付の申請に係る事項について、修正を加えた場合は、その内容及び理由	
交付の条件	<p>次の各号のいずれかに該当するときは、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消し、既に補助金が交付されているときは、期限を定めて返還を命じることがあります。</p> <p>(1)この要綱の規定又は補助金の交付の決定に際して付した条件に違反したとき。</p> <p>(2)虚偽の申請その他不正の行為によって補助金の交付を受けたとき。</p> <p>(3)補助金を他の用途に使用したとき。</p> <p>(4)その他市長が補助金を交付することが適当でないと認めたとき。</p>



宿泊されたお客様

商工会青年部豊北支部 2019年 2月6日 (テーマ「この地域にはどんなまちおこしがふさわしいのか」)



【結論】地域の環境を守りながら(開発型ではない)人々を受け入れるやり方を模索する
具体的にはグランピング、であればスノーピーク社に学ぼう

スノーピーク視察(2019年3月18日)





下関市 あるかぼ〜と地区 アウトドア実証実験
まち×うみ×アウトドア
in あるかぼ〜と

10/18(金) ▶ 27(日) 09:30-19:30
 10/21(月)、22(火)は休業いたします。

期間限定
 予約受付中



下関市まちの魅力再発掘プロジェクト
 特別セミナー

地方創生を考える みんなでつくるこれからの下関！！



下関市とスノーピークの包括連携協定締結及びあるかぼ〜とでのアウトドア実証実験に伴い、この度、スノーピーク後藤取締役をお迎えし、地方創生に関する講演を行います。

講演終了後は、アウトドア実証実験「まち×うみ×アウトドアinあるかぼ〜と」に移動し、講師を囲んでBBQ懇親会も開催します！



日時 2019年10月24日(木) セミナー/14:30 - 16:30
場所 下関商工会議所 第一研修室 (下関市南部町21-19)
参加費 無料 **定員** 60名 (まちづくりに関心のある方、先着順)

講演テーマ 「真に豊かな地域づくり
 日本の地方のグローバル
 バリューと野遊びでの活かし方。」

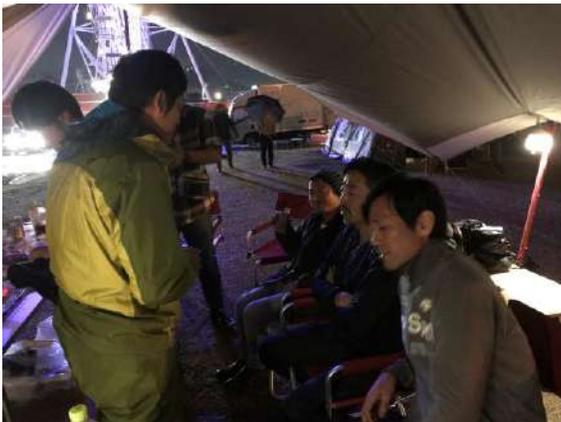
講師 後藤 健市氏

株式会社スノーピーク 取締役地方創生室長
 株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング
 代表取締役会長

1959年、北海道帯広市生まれ。大学卒業後、セールスプロモーション関連会社を経て、1986年、祖父が創設した社会福祉法人ほくとに入職。視覚障害者情報提供のIT化に携わるほか、福祉の心を育てることを目的とする教育事業を全国に展開。同時に、地域内外でのまちづくり活動に積極的に参画し、地方創生の新たなアイデアを実現するための会社や団体の設立、場所の価値を生かした企画と実践、講演活動や人材育成、仕組みづくりに広く尽力している。
 現在は、これまでの経験とネットワークを活かし、株式会社スノーピークのグローバル地方創生担当として、地域にある自然資源や景観、環境、食などを「野遊び」で楽しみながら地方創生する事業と、Noasobiのグローバル展開に取り組んでいる。



主催：下関市 企画運営：株式会社YMEG ZONEプランニング



NOASOBIGASTORNOMY西長門





コロナ禍・収束後に向けての新たな取り組み

ワーケーション（Workation）とは

- 「ワーケーション（Workation）＝「Work（仕事）」と「Vacation（休暇）」を組み合わせた造語で

「リゾート地や地方等の普段の職場とは異なる場所で働きながら休暇取得等を行う仕組み」です。

「個人が主体的に選択する、日常的な仕事（ワーク）に、非日常的な休暇（バケーション）の感覚を埋め込んだ柔軟な働き方」を指します。

※引用/JTB総合研究所

ワーケーション (Workation)

- ① 会社の福利厚生の一環として
ワーケーションが選択できる
→ 働く場所の一つとしての「**個人の**」働き方の選択肢
(ex JAL、日本ユニリーバ)

 - ② チームビルディングの手段として
ワーケーションを活用し働く
→ 組織・チームごと移動をし働く「**企業の**」働き方の選択肢
(ex スノーピーク、JAL合宿型ワーケーション)
- ・・・実は定義はさまざま

営利事業
(株)海耕舎+NPOC.B.

ワーケーション

働く/ワーケーション/休暇

自分の働きたい場所に
旅行のように移動をして
そこでリモートで働く

就業体系の「一つの選択肢」

下関市豊北エリア
北長門国定公園エリアで展開する
ワーケーション提案



使い方は自由自在

「家族でワーケーション」

「1人でワーケーション」

「TEAMでワーケーション」

ペンシオーネ 1、2 で過ごす時間は

「働く」という日常にいくつもの彩を添えてくれます。

ワークスペースにも切り替え可能なパーソナルなスペースも確保できる間取りです。

島戸エリアが提供する 柔軟型ワーケーション

こんな風に暮らしてみたい
こんなところで暮らせたら
そんな願いをワーケーションで実現

オーダーメイド ワケーション
ここにあるすべてを楽しもう

仕事をして 気分転換に海で遊んで
そのままお風呂に直行
近くに便利なスーパーはないけれど
生産者さんが生みたての卵や
とれたての野菜を届けてくれる



島戸エリアのワーケーション＝海遊び×野遊び×ワーク



野遊びリーグとは？

What's Noasobi League ?

私たちは、全ての人の中にある遊び心を集め、国内外の野遊び活動のプラットフォームを構築して野遊びの普及を図り、真に豊かな社会の実現を目指します。

「野遊び」とは、世界でも稀な豊かな自然と四季がある島国・日本で、時代を超えてその自然に戯れ遊んできた日本の文化であり、生き方です。

人間の遊びの原点であり、生き方でもある野遊び＝NOASOBIこそが、文明の発達により離れてしまった自然との距離を縮め、そのリズムを取り戻し、人間性を回復する最高の手段です。

その野遊びは、有名な山や川が無くても、都会でも、そこに今あるものを楽しむ仕掛けをつくる人と、それを楽しんでもくれる人がいれば、どの地域でも始めることが可能です。

「野遊びリーグ」では、地域の人たちが自ら楽しみながら各地の真の魅力を国内外へ発信し、人・モノ・情報の新たな流れと、新たな消費と雇用を創出することで地域活性化に取り組みます。

全国各地で行われる野遊びとそれを仕掛ける野遊び人同士がつながり、野遊びを通じてお互いに研鑽しあい、グローバルな野遊び人材を育成することで、世代・地域・国を越えてつながりひろがる真に豊かな社会を共創していきます。



NOASOBI OCEAN GASTRONOMY 西長門

例えば いつものランチタイムは

アウトドアダイニングの時間。TEAMみんなで共同作業。

「外で作る」「外で食べる」ただそれだけが与えてくれる豊かな時間です。

島戸エリアが提供する柔軟型ワーケーション



第1号ゲストハウス

渚の交番 島戸

プレジャーボートを配置

第2号ゲストハウス

島戸地区開拓マップ(2020年5月現在)

閑散期の減収を補うために様々な遊びや体験を包括的に実施できる環境を整備中

①ワーケーションがもたらすもの（個人）

〇〇しながら 仕事ができる

「サーフィンしながら」 仕事する

「温泉で湯治をしながら」 仕事をする

「釣りをしながら」 仕事をする

「サイクリングをしながら」 仕事をする

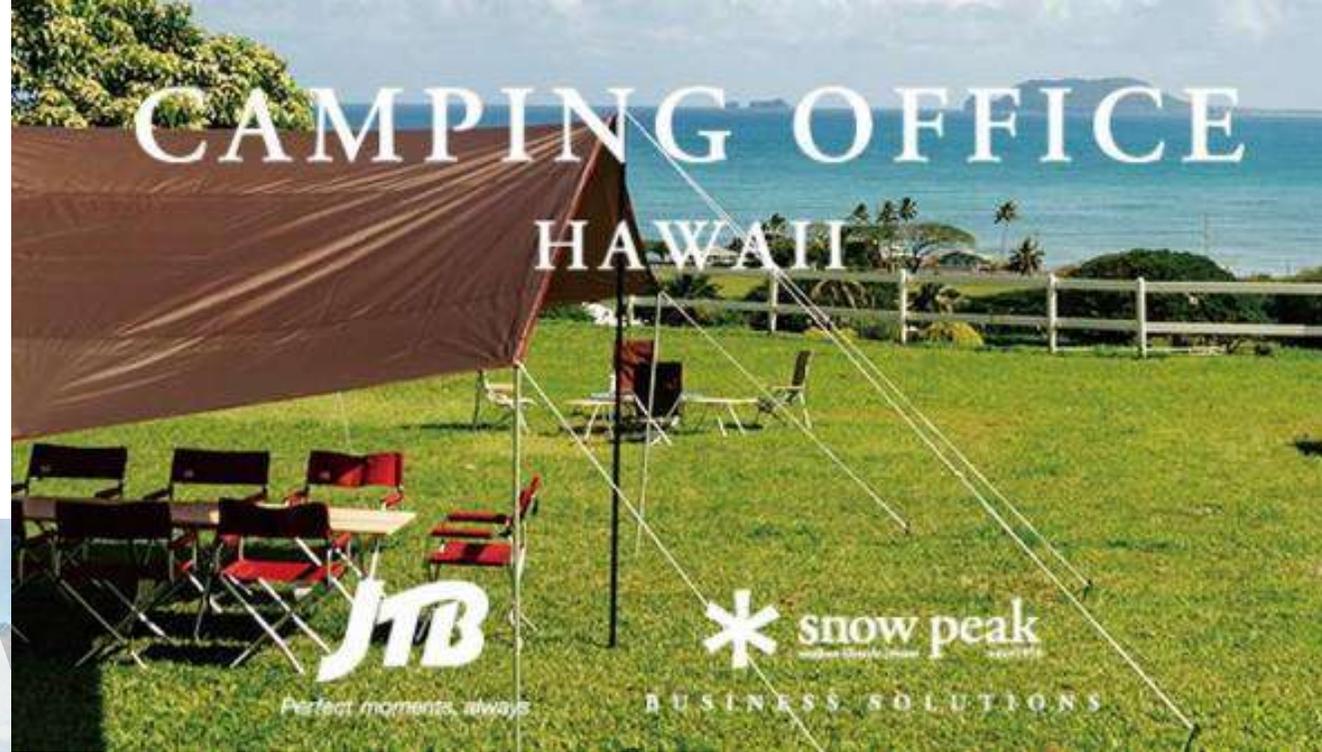
「家族と過ごしながら」 仕事をする



② ワークーションが もたらすもの (TEAMBUILDING)

同じ「体験」「作業」を通じて

- アイスブレイク&ウォーミングアップが自然にできている
- 肩書を超えたコミュニケーションが自然にできている
- いつもと違う非日常感のある場所で会議や仕事をする事で活発な意見が出る



島戸だからできる

阿川駅を降りて
車で行くのかと思っていたら
移動は海上！コバルトブルーの海！

そんな素敵なサプライズから
はじまるワーケーション





家族でワーケーション①
くつろぎ&ワーク



サーフスポットとゲストハウス
その周辺の環境を活かした
家族で過ごすワーケーション



渚の交番 島戸

家族でワークショップ②
アクティブリフレッシュ
(サーフィン体験)



自然に触れながらの
チャレンジ&成功体験をサーフィンで実現



波に乗るって
こんなに
気持ちいいな
んて!!



サーファー&ライフセーバーが
安全を担保にレクチャーする
ここでしかできない子供向けサーフィン体験

波乗りしながら働く提案①

サーフスポット

▼ゲストハウス①

▲渚の交番

▲ゲストハウス②



波乗りしながら働く提案②

就業時間が終わったら 近くにあるサーフスポットへ
気のすむまで波に乗ったら
そのままペンションに帰り海から部屋に。
シャワーを浴びたらそのままキッチンへ。
玄関先に置いてあった生産者さんが届けてくれた
おいしい野菜を軽く Grill して食べる。
ビールを飲みながら 心地よい疲れを感じる一日の終わり。
明日は、朝海岸を散歩してみようかな。

休暇を利用して サーフインに行くのではなく
仕事をしながらサーフィンを楽しむ それがかんう場所



TEAM (企業) でワーケーション①

Workaiton



**Team building
Sumiyoshi group**

TEAM（企業）でワーケーション②



TEAM (企業) でワーケーション③

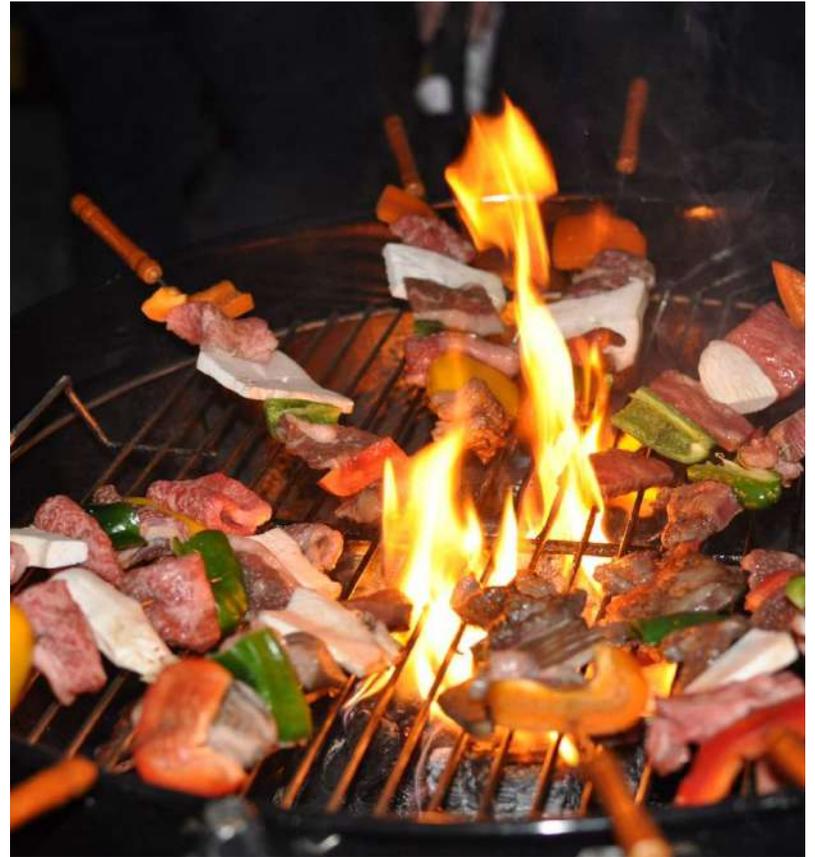


TEAM（企業）でワーケーション④



終わった後は
TEAMでBBQ





NOASOBI OCEAN GASTRONOMY 西長門
仲間とTEAMと家族と働く

そして思い出を両立させる 欲張りな働き方を実現

地域の「あたりまえ」を「おもてなし」に

久留米「まち旅」のように 地域ぐるみで体験をお手伝い

ワーク豊遊(for you)

- ◆釣り体験
- ◆漁港のおかあさん（おとうさん）が先生。「魚のさばき方体験」
- ◆ウニ採り
- ◆毎日の食材は自分で収穫 農業体験
- ◆ドア前デリバリー（鶏肉・野菜・卵・魚）
- ◆オンラインレッスンでのビーチヨガ
- ◆芝生の上でアウトドアヨガ&美肌温泉&リフレクソロジーorボディケア
- ◆サイクリング角島大橋
- ◆カヤックで移動→サーフィン→カヤックでゲストハウス
- ◆ビーチサイドミーティング
- ◆干物作り体験
- ◆無農薬ゆず胡椒作りワークショップ
- ◆無農薬ゆずマーマレード作りワークショップ
- ◆パン作り体験 焼きたてパンの幸せの時間
- ◆シェフによる料理教室
- ◆
- ◆ さあ、何をして過ごそうか？



46
大木町の風景と食を体感する一日
有機栽培野菜収穫体験と生パスタのベジランチ
10/18(終)



47
久留米は歴史あるフルーツ王国
季節のフルーツたっぷりMy パフェづくりとフルーツ畑探検隊
11/2(終)



48
大刀洗の大地に遊ぶ一日
日本ミツバチの蜜収穫ランチ& ハニーコーヒー
10/14(終)



49
みんなで田舎においてよ
米農家の庭先で焼き火料理と農家飯！
10/19(終)



50
北野町で愛されてはや半世紀
はかた地どりマル秘技と6種のからあげからあげ研究所へようこそ♪
10/26(終)



51
珍奇植物の不思議なカタチに一目ぼれ
多肉エレガンススタンド& 自家焙煎珈琲II
10/20(終)



52
城島の人と食を味わいつくす
千代島さん家で昔遊びに石窯ピザとお餅つきに芋掘りい！
11/17(終)



53
ハトムギは久留米の特産品
美の食「ハトムギ」のお菓子づくりとランチ
10/1(終)



54
大刀洗町の大地の恵みを味わう
地元産大豆のお豆腐にこんにゃくづくり
10/15(終)